

筑波大学附属病院における新型コロナウイルス感染症対策

～ 本院におかかりの患者さんへ ～

令和4年6月22日
筑波大学附属病院

当院では、皆様が安心して医療を受けられる体制を維持するために、下記のとおり厳重な感染防止対策を継続しています。新型コロナウイルス感染症の有無に関わらず、特定機能病院である当院での診療が必要なすべての方に対して、適切な医療を提供しています。ご理解・ご協力をお願いします。

入院診療

- 院内感染防止対策の一環として、入院するすべての患者さんに、**入院前に**新型コロナウイルス PCR 検査を受けていただきます。詳細は外来担当医からご案内します。
- また、入院中も有症状時、あるいは医師が必要と判断した場合に PCR 検査を実施します。

外来診療

- 医療機関からの紹介状をお持ちの患者さんの初診予約は、通常通り受け付けています。初診受付時に新型コロナウイルス感染症を疑わせる症状がないかを確認します。
- 病院内においてソーシャルディスタンスを確保できるよう、再診の患者さんについては、検査や手術がない場合は、できるだけ[電話再診](#)にご協力ください。
- ご自身が新型コロナウイルスに感染、または濃厚接触者となった場合、**保健所から指示された待機期間終了から 10 日後まで、外来診療は電話再診を原則とします。この間は本院に入館しないでください。**受診予定日の前営業日の午後 4 時まで、[電話再診](#)の手続きをお願いします。
- 受診日までの 2 週間に、熱、のどの痛み、呼吸困難など風邪症状があった方は、来院前に必ずお電話ください。（[患者さん専用回線:029-853-7668【ダイヤル後 5 番】](#)平日 9 時～17 時）
- すべての外国から入国した患者さんおよびご家族は、原則として日本入国後 7 日間は本院に入館しないでください（日本滞在期間が短いなど特段の事情があれば、[患者さん専用回線](#)にお問い合わせください）。

面会禁止

- 入院中の患者さんへの面会については、病状の説明や容体変化時など、医療者側から来院をお願いした場合以外は面会禁止としております。ご理解・ご協力をお願いします。

体調管理・感染予防

- 当院に入館するすべての方の体温測定をしています。新型コロナウイルス感染症が疑われる患者さんについては、主治医等の判断によって当日の外来診察が予定通り行われなかった場合があることをご了承ください。

- 職員は、全員マスクを着用しています。当院に入館するすべての方と入院中の患者さんにも、マスク着用をお願いします。
- 新型コロナウイルスワクチン接種については、[こちら](#)をご覧ください。